

あけましておめでとうございます

今年こそ 新型コロナウイルスが終息しますように！
今年こそ 新型コロナウイルスが発生する前のような生活ができますように！
今年こそ ふつうの生活ができますように！
今年こそ 運動会も生活発表会もドリームコンサートもみんなできますように！
今年こそ お泊り保育ができますように！
今年こそ マスクをしないで生活ができますように！
今年こそ のびのびと普通の生活ができますように！



以上、同じようなことなのですが、新しい年を迎え、私が祈った願い事です。

約1か月の夏休み明けの子ども達にも成長を感じますが、約2週間の冬休み明けの子ども達にも成長を感じます。実際、身体は成長していますし、言葉も心も成長しています。まして、1学期の4月ごろと比較すると、その成長は著しいです。年長さんは、もう、いつでも小学校に入ってもおかしくないくらいに感じます。

実際そうです。あと3か月後には、小学生になるのですね。お正月を迎えたということは、いよいよカウントダウンが始まるということですね。

新春です

新春にふさわしいネタは？・・・
と、そんなことをいろいろ考えていたら
幸せなこと、楽しかったことを想うことだと思いました



幸せなこと、楽しかったことは、旅行に行ったときのこと、おいしいものを食べたときのこと、おもしろいものを見たり聞いたりしたことなどありますが、何気ない日常生活の中で、ふと、いつまでたっても心に残る場面があったりもします。

園での去年の12月中旬のことです。

1階のトイレに行きました。

後から元気な声が入ってきました。

声の方を見ると、3人の男の子でした。

私は、出入り口の方へ行きました。

スリッパが乱れていたのを並べ始めました。

すると、「園長先生、あとはおれがやる」と気合が入った声が聞こえました。

「えっ?」、「これって、園児のセリフ!?!」「何だ!?!」と思って、手を休めたら、

一人の男の子が私の正面にかがみ、

せっせとスリッパを並べ始めたのでした!

「あとはおれがやる」の意味が分かった瞬間で、まるで映画のよう! とも思った瞬間で、こんなに頼りになる子どもがいたことに驚き、ここまで成長してきたことに驚き、この場面もまた、私にとっては、とってもハッピーでいつまでも心に残るシーンとなりました!

ちなみに、黙々とスリッパを並べる園児は増えてきています。

